

令和6年

第9回新温泉町教育委員会会議議事録

(令和6年9月30日開催)

新温泉町教育委員会

令和6年第9回新温泉町教育委員会議事録

- 1 日 時 令和6年9月30日（月）午後1時45分～午後3時47分
- 2 場 所 新温泉町役場 会議室
- 3 出席者 山本教育長
（委員）宮口教育長職務代理者、阪本教育委員、村尾教育委員、田中教育委員
（事務局）吉田こども教育課長、西脇生涯教育課長、樹岡こども教育課参事
- 4 会議録署名委員 田中教育委員、宮口教育長職務代理者
- 5 傍聴者 0人
- 6 議 事
日程第1 会期の決定
日程第2 会議録署名委員の指名
日程第3 前回会議録の承認
日程第4 教育長報告及び所管事務報告
日程第5 議案第33号 新温泉町文化財保護協力員の委嘱について
日程第6 次回新温泉町教育委員会日程について

開会 午後1時45分

○山本教育長 只今より令和6年第9回新温泉町教育委員会を始めさせていただきます。
本日は委員全員に出席していただいておりますので会議は成立しております。

委員の皆様には、9月、各学校園で運動会が行われ、毎週土曜日ごとにそれぞれの学校園にお忙しい中、足を運んでいただき、そして、子どもたちの演技、いろんな様子を見ていただきました。本当にありがとうございました。

そういうところに行くと、人数の少ない学校もあるんですけども、子どもたちの姿を見て喜ばれる地域の方や、もちろん保護者もそうですけれども、やっぱり地域の元気というのは子どもの姿によるなということをすごく強く感じさせていただいたところです。まだ、大庭認定こども園の運動会が残っておりますけれども、今後ともよろしく願います。

また、2学期の学校訪問等につきましても、大変お忙しい中でお時間を取っていただくことになり、申し訳ないですけれども、中学校、そして認定こども園、子育て支援センター、給食センター等でまた参加いただいて、ご意見をいただけたらと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それから、もう1点。8月末にも大きな台風が来て、能登では正月の地震に引き続いての水害ということで、大変な被害が出ております。2学期はこれからまた校外活動が盛んになる時期でもありますが、あわせて、台風をはじめとする大きな災害に見舞われる可能性のある学期でもございます。緊急的な面でこちらから指示を出したり、あるいは学校から報告が上がってきたりする、そんな季節でもございますので、今後ともしっかりと気を引き締めて2学期を過ごしていきたいと思っています。どうぞ今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

それでは、日程第1の会期の決定についてです。本日午後5時までの1日間としたいと思いますが、ご異議ございませんか。（「はい」の返事有り）異議なしということで進めさせていただきます。次に日程第2の会議録署名委員の指名ですが、田中委員と宮口教育長職務代理者をお願いします。次に日程第3です。前回の会議録の承認を村尾委員をお願いします。

○村尾委員 簡潔に正確に記載されていたことを報告いたします。

○山本教育長 ありがとうございます。それでは、次に日程第4の教育長報告及び所管事務報告に進めさせていただきます。まずは月例の教育長報告を私からさせていただきます。

（別紙「教育長報告」を説明）

○山本教育長 以上で報告を終わります。ご質問等ございましたらお願いします。阪本委員どうぞ。

○阪本委員 夏休み中に浜坂北小での勉強会には結局は何人の参加があったんでしょうか。事前に申込みが1人しかいないってことでしたよね。

○山本教育長 事前の申込では1人ですごく心配されていたんですけど、結果的には7人の申し込みがあって、3日間の開催で、1日目が5名、2日目が3名、3日目が4名という参加だったそうです。

○阪本委員 この事業は継続されるんでしょうか。

○山本教育長 そうですね。そういうことになればいいですね。今年を実績にして、

増えていったらいいと思います。

○阪本委員 あと、北小の運動会、スポーツフェスティバルに行かせてもらったんですが、風がすごく強く吹いていて、テントは上手に杭を刺して、飛ばないようにされていたので、何とか無事にできてよかったなと思います。その中で、保護者と地域の方が参加できるように、玉入れや綱引きでそういう場面を設定されていて、綱引きでは、保護者の方がたくさん出てきて、ちょっと減らしてくださいって言っても減らなかったんで、じゃあって言っても、先生が出てきて生徒のほうに参加して対戦したという感じで、何かすごくいい雰囲気だったなと、いいものを見せてもらったなと思いました。私も玉入れに参加させてもらいましたし、参加しやすい競技で地域の方、保護者の方と交流が持てる、そういう機会があるっていうのはすごくいいことだなと思いました。

○山本教育長 ありがとうございます。前の週はすごく暑くて、一部の演技を中止にした学校もあったんですけど、この日は割と日差しが緩やかだったんで、もし暑い日だったらどうなったんだろうなと思っていましたが、そうやってそれぞれの学校で、地域のコミュニティーが中心になって、保護者や地域の人と子どもらが一緒になってやれるというのはすごくいいことだなと思います。どうしても少子化で、子どもだけではなかなか演技ができないというのがあって、西小でも、やっぱり今言われたように、綱引きは子どもと、それから保護者、それから先生、来賓も入って行っていましたし、何かそういうのがやっぱりすごい楽しいですよ。一緒になって子どもらを育てているとか、一緒になって学校を守り育てるっていう、そんなふうな気持ちになってくださっている方もたくさんいるわけで、中学校は2学期が始まってすぐに運動会があるんで、なかなかそこまでは難しいかも分かりますけど、今いただいたような意見も伝えさせていただいて、ぜひ地域と一緒にあった運動会をこれからも目指していきたいなと思います。ありがとうございます。村尾委員さん、どうぞ。

○村尾委員 私は炎天下の日だったんですけど、照来小に行かせてもらって、本当にちょっと休憩時間にグラウンドの周りをぐるっと歩くだけでぶるぶる汗で、本当にすごく暑かったです。よくこんな状況で子どもたちは頑張っているなと思って、本当に思わずもう最後まで頑張れって応援したくなるような、本当に暑い状況で頑張っていました。5、6年生は親を負う競技があって、それから今度フラッグを振ったりとか、徒競走があったりとか、あの暑さの中では本当に大変だったと思います。

保護者も7時前ぐらいからみんなでテントを張っていましたし、そのテントにはおじいちゃん、おばあちゃんもどうぞということで、照来は全世帯にチラシが入りましたので、おじいちゃん、おばあちゃんも遠慮なく行かせてもらったりして、児童数の割には応援がすごかったかなと思うし、毎年楽しみにしている親子演技では、とってもお父さんたちも真剣なんですけど、ちょっと笑いを誘うような演技をしてみたりとか、みんながほっこりするような、とってもいい運動会でした。小さい子どもさんも来れば、お兄ちゃん、お姉ちゃんも来ていましたし、親子演技でお母さんがしんどいって言ったら、今度はお姉ちゃんが一緒になって親子演技をして、あっ、お姉ちゃんが走っていますとか、今度はおばあちゃんが走っていますとか、頑張れ～とかいう感じで、何か本当にローカルでな雰囲気本当に良かったです。

それで、春に運動会を実施した学校もあったって聞いたんですけど、その辺は大分動きそうですか。

○山本教育長 温小が今年春にされていて、今検討している学校が2校ぐらいあるように聞いています。

○村尾委員 5月でしたね。

○山本教育長 温小からは、落ち着いた形で2学期がスタートできてよかったと聞いています。今年の暑さを経験したら、春の開催を検討してしかるべきかなという感じはしました。

○村尾委員 ありがとうございます。本当に天候ばかりはどうしようもないことなのでしょうけど、グラウンドはすごく暑くって、でも、子どもたちは走り回ったりとか、力いっぱい綱引きしたりとか、頑張っていました。

○山本教育長 今は子どもだけじゃなくて、子どもの数が少なくなっているんで、どうしても先生の数も少なくなっていて、先生だけでは準備もなかなかできないということで、ほとんどの学校が、PTAの方、役員の方が一生懸命動かれています。

○村尾委員 一生懸命。

○山本教育長 道具を出されたりとか。

○村尾委員 片づけなんかも、PTAが動かれてましたし、それだけ意識は高いと思いますね。

○山本教育長 そうですね。浜坂北小では、子どもがリレーの解説をしていましたよね。今、抜きましたとか、すごいですねとか、子どもが解説するから面白いなって、

周りの人も聞いている。

○村尾委員　そうですね、どこの学校でも子どもが結構しています。そのほうがよく分かって。

○山本教育長　ああいうのが面白いなっていう、子どもの主役感がよく出ていますし、聞いている方も面白さを感じながら、応援できるなと思います。田中委員、どうですか。

○田中委員　久しぶりに運動会を見させていただいて、みんな頑張っているなと思いましたね。特に私は東小、地元の東小を見させていただいたんですけど、6年生が男の子3人だったんです。でも、縦のつながりっていうのはすごく大事だと思うんですね。1年生から6年生までの縦のつながりがすごく分かって、いい味を出していましたし、その3人も。その縦のつながりがすごくいいなと思いながら、見させていただきました。

○山本教育長　ありがとうございます。宮口職務代理者はいかがですか。

○宮口教育長職務代理者　皆さんがいわれたとおりですが、一つ気になったのは、私は南小の運動会を初めて見に行ったんですけど、すごく暑かった日ですよ。そしたらもう、子どもたちが汗びっしょりかいて、グラウンドで体操をやっている、寝て起きたとき背中にびっとりと土がついているんです。私は、それがちょっと気になりました。そりゃあ、外でするんだから仕方がない部分もあるけれども、特に暑い日で汗をかいて、1年生から6年生までみんながグラウンドで合図に合わせて動いている。中には頭に、女の子の長い髪にも土が付いている子どももいました。本当にあの暑い中でも、誰一人として、気分が悪くなったとか、調子が悪くなったとかいうようなことがなくて、給水タイムをうまく活用したり、子どもたちもしっかり休んだり、猛暑の中で取り組まなければならない、そういうことをうまくバランス取ってやっていたような感じがしましたね。

新温泉町の学校ではないですが、大きなパンツに2人が入って競争する競技がありますよね。それで、バランスが悪かったのか、2人ともが転んでしまって、起き上がれない、おかしいっていうことで、救急車を呼んで、病院に行ったら、2人ともが骨折していたということです。それがPTAの役員さんや先生方の中で議論になって、学校としては次年度には種目変更を考えたいということになったようです。練習では大丈夫だけれども、競争になってきたときに勝ちを焦ると、どうしても裾を踏んだり

してバランスを崩すことがある。せっかくの運動会に水差したなというような話を聞きましたのでお繋ぎします。

町内ではそういう大きな事故もなく、この炎天下の中で実施できたのは、やっぱり学校のプログラムの組み方、そういうものがうまくいっているんじゃないかなっていうふうに感じました。

○山本教育長 ありがとうございます。本当に一番あつてはならないのは、せっかく楽しんでやっているのに、それで事故が起きてしまうということです。

パンツの中に足を入れて、一緒に動くというのは東小でも確かありましたよね。ただ、それは子どもだけではなくて、子どもと保護者が一緒にされていたから、保護者の方が一生懸命支えていたような状況でした。浜坂中学校では棒引きをやっていましたが、あれでも結構危険と隣り合わせの演技だなんていうのは感じておりましたので、その辺も本当に現場のほうと話したいなと思います。

もう一つ、感心したのは、子どもが少なくはなっているんですけど、フラッグを持たせて、少ない人数の中で旗を振ったりとか、大きな動作になって、それが目立つと、子どもの数の少なさをあんまり感じさせなかったなっていうような、そんな演技を見せてくれた学校が二、三ありました。そういったところも先生方がよりよく工夫されたなっていうのと、本当にさっきから出ていますように、この大変な猛暑の中で子どもたちの健康にも気をつけてくださって、大きな事故もなく無事やり終えたことに大変感謝をしています。

いただいたご意見は現場にも伝えていきたいと思います。ありがとうございます。そのほかはよろしいでしょうか。それでは所管事務報告に移ります。こども教育課からお願いします。

○吉田課長（議事日程資料2～11ページを説明）

○山本教育長 こども教育課の所管事務報告について説明が終わりました。ご質問等がありましたらお願いします。阪本委員、どうぞ。

○阪本委員 助けを求める電話が教育委員会にあつて、子どもの声で。それから一月ぐらい経って変わった様子はないっていうことなんですけど、何か悩みがあつたらここに連絡をっていうカードを頂いたりとか、いろんな方法で、自分に困ったことがあつたら相談できるようになっていると思うんですけど、子どもが自分で考えて、実際早く解決するのは、直接教育委員会にかけたらいいのかなってことだったのかなって

思ったりして、教育委員会ではナンバー・ディスプレイとかはしていませんね。

○吉田課長 していますけど、今回の件は非通知だったんです。

○阪本委員 もう分からないってことです。でも、そういう電話があったら、今のところは大丈夫だけど、今後も忘れずに注意を払っていただけたらなって思います。例えば、この不登校の数には出てこなくて、2学期の最初の日休んだら、何かあったのかなって気にしていただいて、すぐにお家に行けたりしたらいいなと願っています。

宿題の提出期限についても、夏休みは長いようで、実際は結構すぐに終わっちゃうんですよね、いろいろ忙しくて。だから、絶対この日じゃなきゃいけないってことじゃなくって、猶予を持つような方法を取ってもいいのかなって思っています。今もそうだと思うんですが、よく前にあったのが、部活の後に、お弁当を持ってきたら昼から学校で宿題できるよとかっていうこと、よく設定してもらえていたんです。自分一人で宿題していてもなかなかやる気が出ないとか、そういうときに、そういう場を利用している子どももいるので、いろんな方法を取ってもらって、新学期が怖いっていうふうなことにならないようになっていいなと毎年願っています。

○山本教育長 ありがとうございます。樹岡参事、どうぞ。

○樹岡参事 今のご意見に関して、3点お伝えをさせていただきます。

まず1点目は、子どもホットラインという電話がありまして、その辺りについては、使い方であったり、対応の仕方であったりを事務局の職員、指導主事と確認をさせていただいたところです。

2点目につきましては、夏休みの宿題が子どもたちの負担になっている場合があるということで、先ほど申しあげました浜坂北小学校の子どもたちに対して高校生が勉強を教えるというのは、高校生が先生役をするという意義もあるんですけども、やはり夏休みに宿題ができずに困って、2学期学校行きにくい、そういう子どもたちに対しても対応ができるのではないかなという理由も一つにあります。

最後なんですけども、子どもたちの意見をきめ細やかにキャッチするというのは非常に重要なので、例えば今年度に関しては、浜坂中学校で心の健康観察ということでタブレットを活用した事業を展開させてもらっています。その辺りの成果報告を確認しながら、子どもたちにとって一番いい方法を事務局としても提案していきたいと思っています。

○山本教育長 ありがとうございます。先ほど9月2日時点の欠席者についてお伝えしたわけですが、それが、その後も続いているかという、全員がずっとそのままということではなくて、休まれた理由も、発熱だったという子どもさんもおられます。とにかく、今、対応しているのは継続を減らす、新規を生まないという視点でやっていますので、今参事が説明したように、スクールコンケア、タブレットを使って自分の体調を朝と帰るときに入力するという、それで、気になる生徒に関しては担任の先生に、ちょっと気になりますから面談したほうがいいですよといった情報が送られてくる、そんなシステムも浜坂中学校で実施しています。一人一人に寄り添った対応を学校でもしようとしています。夏休みの宿題も、今は割と子どもさんに応じて、一律じゃなくて、対応しているようですので、樹岡参事。

○樹岡参事 子どもさんによっては、状況に合わせて夏休みの宿題を調整して、それに関しては保護者と協議しながら、理解いただいているという報告を受けています。

○山本教育長 宮口教育長職務代理人、どうぞ。

○宮口教育長職務代理人 夏休みの宿題に関しては、保護者やおじいちゃん、おばあちゃんから、最近は少なくなったっていう話を聞きますね。昔なら宿題に追われて追われて、9月が来るのが嫌だと思ふようなことがありましたが、今は、8月の声を聞いたら、もう宿題が全部終わって、することがなくなってっていうような話で、逆に心配しているっていう保護者もありました。その辺が今は学校で夏休みの課題の出し方についてどういうふうに取り組んでいるのかなっていうのが気になっています。

9月を迎えて、気持ちよく元気に登校できるような雰囲気が一番望ましいけれども、夏休みをだらだら過ごして生活リズムを崩してっていうことを心配します。夏休みの課題は大体どの範囲で出しているのか、1回聞いてみたいなと思っていました。

○山本教育長 ありがとうございます。樹岡参事、お願いします。

○樹岡参事 夏休みの宿題についてですけども、一時に比べたら全体的には減っているかなとは思いますが。その理由としては、先ほどから議論しているような、学校に2学期に来にくくなるっていう子どもに配慮したりっていうのはもちろんあるんですけども、ただ、夏休みといえば、作品展であったりとか、図画っていうのも子どもにとっては多くの時間を費やさなければならない宿題になります。ただ、子どもの数が激減している中でも、子どもたちの作った作品の魅力ってあるんで、募集は増え続けてきたという現状があります。そこで、学校現場は、どれを子どもたちにさせるのかっ

ていうことを協議して、減らしているというのは報告を受けています。あと、個別最適な学びってというのがキーワードになっていますので、タブレットを持ち帰らせて、子どもたちが自分に応じた状況で宿題を進めていく、そういう手法があるのも確かです。いずれにしても、子どもにとって一番いい方法がどうかというのは、学校全体で協議をしていただこうと思っているところです。

○山本教育長 ありがとうございます。今、職務代理者が言われたようなことは、私自身が十分に把握できていない部分もありますので、また現場のほうからも話を聞いてみたいと思います。今、参事が言ったようなことは、いろいろと考えてやっただいただいているとは思いますが、学校の考え方もいろいろあるんだろうなと思いますし、中学校では進学を控えた学年もあるので、いろいろ先を見据えての考えもあると思います。また話を聞いて、お伝えができる機会を持ちたいと思います。ありがとうございます。そのほかよろしいでしょうか。それではここで15分間の休憩を取りたいと思います。

***** 休憩 午後2時55分 *****

***** 再開 午後3時10分 *****

○山本教育長 休憩を閉じて再開します。それでは生涯教育課の報告をお願いします。

○西脇課長 (議事日程資料12～27ページを説明)

○山本教育長 説明が終わりました。ご質問等ありましたらお願いします。村尾委員、どうぞ。

○村尾委員 地域おこし協力隊の主な活動の中で連携方策の検討と事業整理のところが気になったんですが、地区公民館については、実施している講座というよりも、地区に公民館があることの意義のほうが大きいと思うんです。夜にいろんな講座をしても、お年寄りには出られないというような状況があって、昼間に講座を持っていただくと、その地区の公民館がちょっと活性化するんじゃないかなと思うんです。だから、縮小へ向けた事業整理について、今、課長の頭の中ではお考えをお持ちなんでしょうか。

○山本教育長 西脇課長。

○西脇課長 これについてはすごく丁寧にしていく必要があると思っています。今すぐに縮小していくというのではなくて、先ずはしっかり準備をしていく。今後、人口減少がすごく進むと、本当に地域が成り立っていかないぐらいの規模になります。なので、村尾委員さんが言われている意味もすごく大事だと思うんですけども、それすらも成り立たなくなる状況が今後出てくるということがありますので、そこを見ながら、どのようにして今の活動を皆さんが納得感を持ってやっていただけるのかというのを大事にしながら、当然昼間に講座を巡回でやるという仕掛けも必要だとは思いますが、今そのまま公民館の数を維持していくことは、行政職員としては厳しいと感じています。財政的に持たないということもあります。そこはとても大事なところでもあります。人口減少がすごい速度で進んでいくこの5年先、10年先というのは、やはりそこを見越して、緩やかに、上手に縮んでいくという仕掛けをしていく必要は行政の責任ですので、そこに向けて丁寧に協力隊の任期の3年間を使って聞き取っていくという作業をしていきたいと思っています。

○山本教育長 村尾委員、どうぞ。

○村尾委員 地区公民館で、例えば他の課がやっておられるような百歳体操だったり、昼間にやられる講座だったら歩いて行ける距離なので、出てこられるんですけど、夜、公民館に行こうと思ったら、車がなかったら行けない。だけど、夜になると暗くて運転が難しい状況で、僅か100メートルや200メートルの距離であっても、何が飛び出してくるか分からない。車で行くということはとても大変な状況なので、昼間に地区の年配の方が集う場所というか、健康づくりだったりとか、お話をする場所だったりとか、集まることを楽しみにしておられる方々がいらっしゃいます。

それと、すこやかクラブに入る方がぐんと減ってきている。やっぱり皆さん、そういう集まり自体が減ってきていることもあると思うので、地域おこし協力隊の方だけでは難しいかも分からないですけど、そこをもっとうまく活用して行って、その存在をアピールしていただいて、頑張っていたきたいなと思うんです。

○山本教育長 西脇課長、どうぞ。

○西脇課長 私は地区公民館だけを縮小していくとは考えていません。当然、今後大事になっていくのは、集落支援活動なんです。となると集落支援の体制を充実させて行って、そことリンクさせていく。地区公民館活動だけが縮小しても駄目ですし、地区公民館活動だけが延々と残っていくのも駄目で、集落支援という一番町民に対し

て大事な福祉と防災と、それから地域の歴史、文化、それをどうやって守っていくかをリンクさせた上で、その中に地区公民館活動を組み合わせていくのが最も好ましい。だから、地区集落支援活動、地域づくり協議会に地区公民館が入っていく形が理想なんじゃないかということをしっかり企画課とも話をしていく。だから、集落の中に公民館活動が全くなくなるわけではないですが、地区公民館としては、今のまま維持することは難しいと考えています。

究極のところかというと、居場所だと思うんです。居場所づくり。地域の中の居場所はやっぱり絶対確保していく必要があって、それが今後は地区公民館じゃなくてもいいんじゃないかという考え方を地域の人たちと話をしながら、どの形がいいのかっていうのは地区の方々のそれぞれの思いがありますので、そういった思いを大事にしながらやっていきたい。その中では、集落支援活動との連携は絶対に必要だと思います。

○村尾委員 機能を集約しないと維持が難しいということですね。

○西脇生涯教育課長 教育分野だけで残そうとすると、とても難しい。人口減少は本当に、数字を見るだけで怖いぐらい、今後進んでいきますので、そういったところはやっぱり逃げずに考えないといけないと思います。

○村尾委員 丁寧な説明をよろしくお願いします。

○山本教育長 ありがとうございます。ほかはございませんでしょうか。よろしいでしょうか。それでは次に移ります。日程第5 議案第33号 新温泉町文化財保護協力員の委嘱について 事務局より説明をお願いします。

○西脇課長 (議事日程資料28～30ページを説明)

○山本教育長 説明が終わりました。ご質問、ご意見はございませんでしょうか。宮口職務代理人、どうぞ。

○宮口教育長職務代理人 確かにこの人はよく知っているからこの人にぜひ中心になって動いてもらいたいということを意図していることはよく分かるんだけど、固定化してしまうとよくないと思うんです。やっぱり幅広くいろんな意見を、全く素人でも関心があれば推薦してもらったりとか、地区から上がってくる場合でも、この人もいるとか、この人にぜひお願いしたいとか、今後、協力員を選ばれるときには、そういうことも踏まえた上で、選んでいただきたらと思います。

○山本教育長 西脇課長。

○西脇課長 委員ご指摘のとおり、今後の2年間の実績を見させていただいて、しっ

かり次のときには検討させていただきます。

○山本教育長 ありがとうございます。そのほかご意見やご質問はございませんか。よろしいでしょうか。それでは採決をさせていただきます。議案第33号 新温泉町文化財保護協力員の委嘱について 原案どおり決定することにご異議ございませんか。（委員全員「異議なし」）原案通り可決いたしました。ありがとうございます。それでは、次に日程第6 その他 次回新温泉町教育委員会日程について 事務局より願います。

○吉田課長 次回は10月28日（月）午後2時30分開始で、会場は後日お知らせするというようお願いしたいと思います。

○山本教育長 ご予定はいかがでしょうか。（委員全員了解）それでは次回は10月28日（月）午後2時30分開始、会場はあらためて連絡するというようお願いいたします。それでは、閉会の挨拶を宮口教育長職務代理者をお願いいたします。

○宮口教育長職務代理者 2学期に入って、すぐに運動会、体育祭があつて、ご参加いただいてありがとうございました。そしてまた、園訪問、中学校訪問が予定されています。皆さんにはまた学校園に足を運んでもらうこととなりますがよろしく願います。朝晩はちょっと涼しくなったけども、日中はまだまだ暑い日が続いておりますので、体調を崩さないようにご注意くださいと思います。本当に今日はありがとうございました。

閉会 午後3時47分
